【研究代表者・所属研究機関控】

日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

1版

様　式　Ｃ－７－１

令和元年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）実績報告書（研究実績報告書）

機関番号	３２６０４

所属研究機関名称		大妻女子大学
研究代表者	部局	人間生活文化研究所
	職	准教授
	氏名	下田　敦子

１．研究種目名　基盤研究(B)(一般)　　２．課題番号　18H00967

３．研究課題名　ミャンマー135民族の民族服製作技術の残存調査と技術学習過程の最適化方法論の開発

４．研究期間　平成３０年度～令和３年度　　５．領域番号・区分　－

６．研究実績の概要

■東南アジア諸国の博物館等には多様な少数民族の民族服が保存展示されているが、民族服の製作技能保有者、継承者は全域的に激減しつつある。彼らの社会の殆どが無文字社会の為に学習マニュアルや文字資料が残されておらず貴重な文化の消失が危惧されている。本研究では、ミャンマーの135全民族の伝統的正装・民族服と、その製作技術を保存し、継承者の学習を容易にする為に、教育科学的合理性をもつ学習過程の開発・提案を行い、その製作技術と民族服文化を後世に継承する為の基礎研究を行う。

■これまでに収集した民族服標本（カチン、カヤー、カイン、チン、ビルマ、モン、ラカイン、シャンなどの民族グループ）には、ID、資料名称、民族名称、着用者の性別、固有属性分類の項目を付けた（標本整理)。資料名称、固有属性分類の項目は大丸弘（1991）に従った（丈（5項目）、形態（脚衣、包衣等10項目）、布地特性（絣、刺繍等25項目）、素材（綿、絹等12項目）、構造技術（11項目）情報を付加した。また、これら資料の映像化して保存し、併せて「民族服データベース」を構築した。

■さらに民族服製作技能保有者と継承者･学習者を対象として、民族衣装の製作用具、製作過程に関する調査を実施し、その内容を文字、映像として記録、保存した。

７．キーワード

ミャンマー135民族　民族服製作技術　無文字社会　技術学習過程　最適化方法論

８．現在までの進捗状況

区分　（2）おおむね順調に進展している。

理由

昨年度に引き続き、調査研究の拠点であるミャンマーの協力機関(大学)においては、従来どおり受け入れ体制が極めて良好であったため、おおむね順調に遂行することができた。

また、同大学においては博物館を有しており、この設備、人員（学芸員を含む）を本研究課題遂行のために提供して頂いた。膨大な数の民族標本資料の整理、調査を進めることができた。

【研究代表者・所属研究機関控】

日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

１版

９．今後の研究の推進方策

昨年度に引き続き民族服の現物標本資料と製作用具の収集を行い不足分を補う。収集した標本資料についてはこれまでと同様に寸法計測、製図し、民族服については固有属性（大丸弘、1991）を抽出し「民族服データベース」に順次登録する。
民族服から抽出した固有属性をもとに、民族服の固有属性データマトリックスを作成しクラスター分析を施し民族服を分類する。
世界的規模で拡散しているCOVID-19の影響は調査地にも及んでいる。本研究課題の遂行にあたっては状況を見極めつつ慎重に行う。

１０．研究発表（令和元年度の研究成果）

〔雑誌論文〕　計1件（うち査読付論文　0件／うち国際共著論文　0件／うちオープンアクセス　0件）

１．著者名 下田敦子	４．巻 17(4)
２．論文標題 身体技術としての衣服製作技術を伝承するためのデータ化と解析~カレン民族服の製織過程を最適化する~	５．発行年 2020年
３．雑誌名 子どもと発育発達	６．最初と最後の頁 256-263
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 －

〔学会発表〕　計2件（うち招待講演　0件／うち国際学会　0件）

１．発表者名 中西純、Usha Acharya、下田敦子、大澤清二
２．発表標題 中位カースト（ネパール）の子どもの発育
３．学会等名 日本発育発達学会第18回大会
４．発表年 2020年

１．発表者名 Usha Acharya, Jun Nakanisi, Atsuko Shimoda, Seiji Ohsawa
２．発表標題 An assessment of grip strength among vegetarian and non-vegetarian Nepalese children
３．学会等名 日本発育発達学会第18回大会
４．発表年 2020年

日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

〔図書〕　計1件

１．著者名 大澤清二、下田敦子、吉村桃実（編著）	４．発行年 2020年
２．出版社 大妻女子大学人間生活文化研究所	５．総ページ数 40
３．書名 【図録】東南アジア狩猟採集民の生活と子どもの発育発達	

１１．研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件（うち出願0件／うち取得0件）

１２．科研費を使用して開催した国際研究集会

計0件

１３．本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

－

１４．備考

－